

AMEBRIETO

N-ro 158

町田エスペラント会

Esperanto-klubo de Maçida

AMUZA KUNVENOのお知らせ

日時:6月 3日(土) 13:30 ~ 16:45

Dato: la 3-a tago de junio (sabato)

場所:町田市生涯学習センター 6階美術工芸室

Loko: La publika halo de Matida, la 6-a etaĝo

内容:講演、歌、オカリナ演奏、ゲームなど

Programeroj:La prelegoj , kantoj, koncertoj, ludoj
kaj aliaj

お客様

La gastoj

Ges-roj KAWABATA Yuto kaj Fanny Karin KAWABATA Tjader
(Fanjo...karesanomo de s-ino Kawabata)

S-ino Fanny vizitis Japanion kun sia edzo en la januaro, 2017, kaj ŝi deveins el Svedio.

Oni povas scii pri s-ro Kawabata en la broŝuro ‘Invito al ‘Internacia Lingvo Esperanto’ (「通い合う地球のことば」), kiun ĉiu membro ricevis en la lasta novembro. Vidu en la paĝo 5.

☆終了後、17時30分から食事会を行います。

Ni, kiel kutime havu amikan bankedeton.

場所:シェ・ブルミエ (ホテル町田ヴィラ1階)

会費:4000円 (ワンドリンク付)

* 食事会に参加される方は事前に連絡をお願いします。(担当 永木)

☆参加される方をお願いします。

Prezentu vian urbon al s-ino Fanny, mi petas.

今回はスウェーデンから来日して間もないファニーさんをお迎えしています。そこで、町田市近辺のことを紹介する内容の自己紹介を3分くらいにして考えてきてください。町田市以外にお住いの方はご自分の町のことを紹介してください。よろしくお願ひします。(上農百合子)

～ 町田エスペラント会 学習会のご案内 ～

毎火曜日 10:00～11:30 ひだまり荘

☆ 参加メンバー 明石、河合、久場、鳥居、永木

☆ 学習内容

まず、口慣らしにエスペラントで10分間話します。事前に話題を用意してきた人が口火を切るのですが、話したい内容に単語力がついていかないこともあり、聞く人の理解力というか想像力が求められることもあります。

続いて歌の練習。季節に合った曲を選び、可能な限り2部合唱しています。

その後、沖田和海さんの“Lastaj Novaĵo de Japanio”と“Sezonvorto en Japanio”を読んで訳します。ウェブページに日本語文も掲載されていますが、エス文のみを印刷して使用しています。身近な話題が取り上げられているので内容を理解しやすいし、エスペラントでの表現の仕方学べるほか初めて知るニュースもあつたりして知識も広がります。

第1、3、4週は、昨年から引き続き、エロシェンコの短編集“Cikatro de Amo”を読んでいます。全員で音読した後、一人が訳し、内容に沿ってエスペラントで質問を作って他の人たちが答える方法を取っているのですが、この作品は比喩や幻想場面が多く、質問作りに苦労しています。

第2週は、“La Revuo Orienta”の「やさしい作文」と「Krucvorto」を解いて答をJEIに応募しています。「やさしい作文」は、まず解説を読んで、自分たちが提出した作文と照らし合わせ、間違いなど確認してから、新しい課題文を全員で検討して、当番の人が作文を送付します。定冠詞や日本語の表現に惑わされて苦戦しています。間違いから学ぶことも多いですが、なぜ減点されたのかわからないこともあります。それでも、昨年久々に満点の評価をいただくことができました(拍手😊)。「Krucvorto」は、わかるところから柵を埋めていくと最終的に答えが出ます。

使用テキスト

★“やさしい作文”、“Krucvorto” いずれも **La Revuo Orienta** (日本エスペラント協会機関紙)に掲載。JEIの年会費は、正会員(町田エス会所属者割引): 6,000円

★ **Cikatro de Amo** V.Eroŝenko 900円

★ **Lastaj Novaĵoj de Japanio, Sezonvortoj en Japanio** は、
<http://okita-k.world.coocan.jp/sub03.html> から印刷して使用

毎土曜日 14:00～16:30 生涯学習センター

☆ 参加メンバー 上農、桐山、永木、山本、実沢、クーヴェ

☆ 学習内容

1月から“IDOJ DE LA IMPERIO”を輪読しています。バルト三国に住むロシア語系住民にインタビューした話がまとめられています。ソ連、ドイツに占領され、その後ソ連に再占領・併合されたバルトの歴史の中で、ロシアから移り住み独立後もそのままバルトに住み続けたロシア人が大勢いますが、エストニア、ラトビアでは独立後住民すべてに国籍が与えられたわけではありませんでした。なぜ多くのロシア語系住民が無国籍のまま暮らすことになってしまったのか、エスペラントだけでなく、旧ソ連諸国での出来事など、いろいろ勉強になります。

輪読前の1時間は、情報交換など自由におしゃべりしています。

使用テキスト

★ IDOJ DE LA IMPERIO Kalle Kniivila 2,900円



毎月2回(不定期) 13:30～15:00 生涯学習センター

☆ 参加メンバー 講師(上農)と女性2人(厚木市在住)

☆ 学習内容

”初級から中級への実力をめざして”、次の事柄を重点的に行っています。

・エスペラントの発音と文法をきちんと習得すること(そのために文章を声に出して読む、文法に関する学習の後にテストをするなどを行っています。)

・講師が話題を提供し、それについて kio, kiam, kiu, kiel, kiam などの疑問詞を使って質問をすることによって会話の練習をする。

・’Kumeŭaŭa’の音読、日本語に訳す。

・「エスペラント会話教室」から日常使うことのできる文を取り出して使うことができるように学習を進めています。

使用テキスト

★ Kumeŭaŭa, la filo de la ĝangalo T.Sekelj 700円

★ エスペラント会話教室 竹内義一・タニヒロユキ 1,000円

★ はじめてのエスペラント 藤巻謙一 2,200円

～JEIのおしらせから～

第7回「エスペラントの日」記念公開講演会

La 7-a Publika Prelegkunveno memore al Japana Tago de Esperanto

日時：6月10日（土）14:00-17:00

会場：エスペラント会館 4階教室

「今なぜ節英か一脱英語依存への道」

木村護郎 クリストフ（上智大学教授）

どこを見渡しても英語が目に入る今日の日本。そこまで英語が「必要」なのだろうか。そして、英語依存がさらに進むとどういう社会に向かうのだろうか。英語熱から少し離れて冷静に日本や世界の現状をみずえて未来を考えるとところから、別の道がみえてくる。

「ネット社会に求められるリテラシー」

伊藤哲司（茨城大学教授）

インターネットが発達した社会においては、世界中の情報が自由に手に入ると思いがちである。実際には、自分の志向に合致する情報により多く接するカラクリがある（エスペランチストにとっては「世界の人々のほとんどがエスペラントに共感している」？）。そんなネット社会（reta socio）に求められるリテラシー（legopovo）について考える。

*当日は関連図書の展示即売とエスペラント古本市を行います。

参加費：500円

主催・お申込み：JEI

後援：ポーランド広報文化センター

あとがき

☆インターネットでエスペラントのページをさまよっていたところ最近できた素晴らしいページを見つけた。

STUDIO <http://novajhoj.weebly.com/>

クリックするとすばらしい動画が流れます。音を出すには左下のスピーカーアイコンをクリックしてミュートを解除します。ひとわり聴いたらミュートして音を消し下の方にスクロールすると世界のラジオ局やTV局へのリンクが並んでいます。スピーカーアイコンに並んでいる三角アイコンをクリックすると放送が始まります。いろいろクリックして楽しんでください。

☆次号の発行は7月の予定です。担当は早川さんです。

